

事業番号	04 08 05	事業改善シート(24年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	事業者適正化支援事業費			担当課	部局	健康福祉部
<参考> 総合5か年 計画	プロジェクト			課・室	健康長寿課介護支援室	
	施策の総合的展開	6-2	いきいきと安心して暮らせる社会づくり	E-mail	kaigo-shien@pref.nagano.lg.jp	
		1	高齢者福祉の推進	実施期間	H11 ~	

1 事業の概要

目指す姿	介護サービス事業所に対する指導等を実施することで、指定基準の遵守及び介護報酬の適正な請求などの介護保険制度の適正な運用及び介護サービスの質の向上を目指す。		
現状	介護保険制度の導入後10年以上が経過し、制度は定着してきているが、介護サービス事業者による介護報酬の算定誤りや基準違反等による指導事項が多く、また悪質な違反による指定取消しも見受けられる。このため制度改正や報酬改定等に関する正しい理解の促進及び介護サービスの質の向上を図る必要がある。		
県が関与する理由	<input type="checkbox"/> 法令等義務 <input type="checkbox"/> 内部管理 <input checked="" type="checkbox"/> 県でなければ実施不可 <input type="checkbox"/> 民間、市町村でも実施可能だが、県関与の必要性有 <input type="checkbox"/> その他() 【左記の説明、根拠法令等】 介護保険法24条・介護保険施設等指導要領、介護保険法第5章(76条他)・介護保険施設等監査要領		

事業内容	① 成果目標(H24)						
	<input type="checkbox"/> 集団指導の開催回数 31回(24年度実施見込数) <input type="checkbox"/> 実地指導件数 対象事業所の3割実施(24年度628件)						
	② 事業内容 (単位:千円)						
		項目	実施方法	H24事業実績	H24		H25
					(当初)	(決算)	(当初)
	1. 集団指導・実地指導	直接・委託	・各種(新規、サービス別、圏域別)集団指導の実施による基準や報酬算定要件等の理解促進(31回) ・事業所に対する実地指導、監査の実施による介護サービスの質の向上の推進(637件) ・圏域別研修会は、圏域介護保険事業者連絡協議会(市町村社会福祉協議会)へ委託	1,328	1,328	1,328	
	2. 介護保険指定事業者等管理システム保守管理	直接	・適正な事業所情報の管理のための台帳システムの保守	1,054	1,054	1,642	
	3. 事業者指導等事務費	直接	・事業所に対する指導通知等の発送経費 ・指導等のための高速代等	2,871	2,300	2,203	
	4. 第48回関東ブロック老人福祉施設研究総会補助金	補助金	・関東ブロック老人福祉施設研究総会実施に対する補助 補助先:長野県老人福祉施設事業連盟内 第48回関東ブロック老人福祉施設研究総会(長野大会)	300	300	0	
	合計			5,553	4,982	5,173	

事業コスト	区分(単位:千円)	22年度	23年度	24年度	25年度
	前年度繰越				
	当初予算	5,552	10,752	5,553	5,173
	補正予算	839			
	合計(A)	6,391	10,752	5,553	5,173
	国庫支出金		2,801		
	県債				
	その他(繰入金)	839		300	
	一般財源	5,552	7,951	5,253	5,173
	決算額(B)	6,401	9,380	4,982	
概算職員数(人)	8.40	8.40	8.40	8.40	
概算人件費	69,863	69,367	69,367	69,367	
概算事業費(B(A)+C)	76,264	78,747	74,349	74,540	

成果目標の達成状況					
項目	現況(見込)	H24			H25 目標
		目標	成果	達成状況	
集団指導の開催回数	29回	31回	31回	達成	33回
実地指導件数	662件	628件	637件	達成	対象事業所の概ね3割

目標に対する成果の状況	<input type="checkbox"/> 集団指導等では、介護保険法改正による基準の見直し、報酬改定についての指導を重点的に実施した。 <input type="checkbox"/> 実地指導(営利法人監査含む)については、目標を上回る件数を実施し、改善を要する事業所に対しては、改善報告を求め事業の適正化を図った。
-------------	--

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか。	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input checked="" type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施 介護サービス量・事業所数ともに増加しており、制度も複雑化・多岐に渡ってきている。このため、介護保険制度の適正な運用の重要性は増してきており、介護保険事業者に対して分かりやすい制度説明や踏み込んだ指導を行っていく必要がある。
---------------------	--